

独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構  
北海道新幹線建設局入札監視委員会（第19回定例会議）審議概要

開催日及び場所		令和6年1月19日（金） 北海道新幹線建設局会議室	
委員		原 敦子（弁護士） 高野 伸栄（大学院教授） 清平 秀幸（公認会計士）	
審議対象期間		令和5年4月1日～令和5年9月30日	
工事	抽出案件	件数 3件	(備考)
	一般競争入札方式 (政府調達協定適用対象)	北海道新幹線、倶知安軌道スラブ製作運搬	
	一般競争入札方式 (政府調達協定適用対象以外)	北海道新幹線、基準器設置	
	随意契約方式	北海道新幹線、札幌車両基地高架橋1	
役務	抽出案件	件数 1件	
	一般競争入札方式	北海道新幹線建設局用地発注者支援業務 R5(A)	
物品等	抽出案件	件数 1件	
	一般競争入札方式	令和5年度公共嘱託登記(表示登記)等単価契約(札幌法務局管内)	
高落札率契約	抽出案件	件数 1件	
	簡易公募型競争入札方式に 準じた方式	青函トンネル、先進導坑・作業坑坑内調査測定業務 R5	
委員からの意見・質問、 それに対する回答等		意見・質問	回答
		別紙のとおり	
委員会による意見の具申 又は勧告の内容		なし	

別紙（工事）

	意見・質問	回答
1	<p>一般競争入札方式（政府調達協定適用対象） 「北海道新幹線、倶知安軌道スラブ製作運搬」</p> <p>① 製作したスラブの品質確認はどのように行っているのか。受取りの際に抜き取りで、応力的なチェックを行っているのか。</p> <p>② 約5年の契約期間となっているが、物価上昇に対しては、受注者からの申請に基づきスライド条項を適用して対応するという事か。</p> <p>③ 北海道という地域柄、冬季の発注・施工が応札者の参加意欲や工事費に影響を与えることはあるのか。</p>	<p>① 基本的なコンクリートの圧縮強度試験や品質管理試験は標準示方書の定めに基づき毎日行っているため、コンクリートの強度自体は問題ないことを確認している。</p> <p>それ以外に、レールを抑える金具を支える埋込線の部分については、示方書において所定の頻度で引き抜き試験を行うことを定めており、監督員が立ち会ったり、報告書での書類検査を行うことにより品質管理を行っている。</p> <p>② そのとおりである。</p> <p>③ 国の発注は単年度の契約が多いが、機構の発注は複数年度での契約が多く、冬季は現場着手前の地元との協議などを行うことを見込んでいるので、冬季の発注であっても参加者数に影響しないと考えている。</p> <p>ただし、工事費については、全国の平均と比較すると、除雪等の作業が必要になったり、中止をかける期間が発生したりすることから金額は大きくなる。</p>
2	<p>一般競争入札方式（政府調達協定適用対象以外） 「北海道新幹線、基準器設置」</p> <p>① 基準器はどのような目的で設置するものか。軌道敷設後には不要となるのか。また新幹線以外の鉄道でも使われているのか。</p>	<p>① 軌道敷設にあたり、軌道スラブの位置を定めたり、レールの高さを決める際の基準になるものである。敷設後も保守などで使用されることもあるが、基本的には建設の際に用いるためのものである。スラブ軌道でない在来線</p>

	<p>② 参加資格要件を満たす企業数はどれくらいあるのか。</p> <p>③ 評価点内訳を見ると、0点の項目もあり、点数自体があまり高くないようだが、1者の参加だとその会社と契約せざるを得ないということになるのか。</p> <p>④ 本件は北海道新幹線の全線を対象として発注しているが、分割して1件あたりの規模を小さくしたら参加者が増えるといったことはないのか。</p> <p>3 <b>随意契約方式</b> 「北海道新幹線、札幌車両基地高架橋1」</p> <p>① ECI方式については、工事の随意契約の結果のみでは、入札参加者の情報や、専門部会でどのような審議がされたかなどの途中経過が分からず、情報不足な感じがする。</p> <p>② 技術協力業務では、施工者から大胆な提案や工事費の提案が出てくることも想定され、他発注機関の事例ではコンサルタントを雇って対応する場合もあり、検討体制構築が重要であるが、機構ではどのような体制で対応したのか。</p>	<p>でも用いられているが、設置位置は線路の横など、新幹線と異なっている。</p> <p>② 整備新幹線の基準器設置工事の実績があるのは1者のみであるが、基準器を用いた軌道敷設工事の実績も参加要件として認めており、軌道敷設工事の実績を有する会社も参加できるようにしているため、参加要件を満たす企業は複数ある。</p> <p>③ 点数については、優位な工夫が見られる場合に加算をするものであり、0点であっても標準的であるため施工に問題があるということではない。</p> <p>④ 参加者が少なかったのは、工事規模ではなく、整備新幹線の基準器設置工事の実績がある企業が1者のみと少ないことに要因があると考えている。また、工区を分割することで、工区数分の技術者が必要になり、不調につながる恐れがあると考えている。以上より、1件で発注することとしたものである。</p> <p>① 本工事は2件に分割しており、今回の対象案件はその1工事だが、今後その2工事の契約が残っており、優先交渉権者等の情報は全ての契約が完了するまで公表を行っていないため、現時点では資料が限られることをご容赦願いたい。</p> <p>② 機構においては、本社等も含め体制を構築し、直轄で対応している。</p>
--	--	--

	<p>③ 専門部会の学識経験者は何人いて、どのようなメンバーか。</p> <p>④ 本件では、価格交渉を行ったうえでの随意契約であるが、それでも落札率が100%でないのはなぜか。</p>	<p>③ 3名おり、ECI 手続きや施工条件などについて知見をもつ大学教授である。</p> <p>④ 価格交渉は優先交渉権者の参考見積りにより妥当性を確認する作業であり、予定価格は参考見積りのほか積算要領や特別調査等を用いて発注者で別途積算して作成するため、完全に同額になるとは限らない。</p>
--	---	--

#### 別紙 (役務)

	意見・質問	回答
1	<p><b>一般競争入札方式</b> 「北海道新幹線建設局用地発注者支援業務 R5(A)」</p> <p>① 業務内容に、「土地等の権利者等への説明及び記録」があるが、この内容が全体の中で大きなウエイトを占めているのか。</p> <p>② 低入札となって原因は確認できているのか。1者応札で低入札というのはレアケースかと思うが。</p> <p>③ 用地の発注者支援業務の発注は初めてのことだが、参加者は何者ぐらいを想定していたのか。</p>	<p>① 項目ごとの歩掛ではないため、当該業務の個別の金額は算出していない。</p> <p>② 用地の発注者支援業務を発注したのは機構として初めてであり、過去の入札状況等が参考にできないため、入札参加者において競争意識が働いて、低い金額で応札したものと推測している。</p> <p>③ 発注者支援業務は初めてだが、数年前に発注した技術業務委託では数社の参加があった。また今回も複数者が設計図書をダウンロードしていたが、ダウンロードした会社に契約後に不参加理由に関するアンケートを実施したところ、技術員が配置できないため参加を見送ったとのことであった。</p>

#### 別紙 (物品等)

	意見・質問	回答
1	<p><b>一般競争入札方式</b> 「令和5年度公共嘱託登記(表示登記)等単価契約(札幌法務局管内)」</p>	

	<p>① 本件は参加者が1者だが、契約後に設計図書のダウンロード者に対してアンケートは実施したのか。</p>	<p>① 本件で設定している、事務所の規模や所在地の要件は、少なくとも協会1者と法人3者が満たすことは確認しているが、本件では設計図書のダウンロード自体が1者のみであったため、不参加理由に関するアンケートは実施していない。</p>
--	--	---

別紙（高落札率契約）

	意見・質問	回答
1	<p><b>簡易公募型競争入札方式に準じた方式</b> 「青函トンネル、先進導坑・作業坑坑内調査測定業務 R5」</p> <p>① 前回の発注から条件を一部緩和したとのことだが、それによりどれくらい参加者が増やせると見込んでいるのか。</p> <p>② 枠自体を広げることにはできないのか。</p>	<p>① 契約後の準備期間を長く取り社内体制を整えやすくしたことが主であり、参加できる業者の枠自体を広げたというよりも、枠の中でできるだけ参加しやすいようにしたものである。</p> <p>② 作業自体は難しいものではなく、現状も土木コンサル業者であれば普通に満たせるような要件しか設定していない。ただ、本件は青函トンネル内の作業であり、作業中は関連資格保有者を配置しなければならないため参加が難しいものと考えている。</p>

別紙（その他）

	意見・質問	回答
1	<p>工事、役務、物品等の全体審議 なし</p>	
2	<p>高落札率契約の全体審議 なし</p>	
3	<p>一定規模以上の取引関係を有する法人との契約の全体審議 なし</p>	
4	<p>その他 なし</p>	